

# 紀尾井だより

7/8 July / August 2022 [Vol.154]

瞬く間に世界を席卷  
驚異の冴えと成熟を併せ持つカリスマ

イゴール・レヴィット

紀尾井たっぷり名曲5 清元

須磨の写絵

連載

邦楽名曲解体新書 私のおすすめこの一曲

義太夫『摂州合邦辻』

クラシック音楽のテーマに基づく3つの話

コントラバスをめぐる3話







© Felix Broede - Sony Classical



# イゴール・レヴィット

紀尾井ホールでは、2021年に「名ピアニスト3世代を聴く」ともいべきプロジェクトを組んだ。その顔触れは、1945年生まれで77歳となった巨匠レーゼル、いよいよ円熟期を迎えたアンデルシェフスキ（53歳）、そして次代のトップの代表として35歳のイゴール・レヴィットの3名だった。レーゼルはフェアウェル、アンデルシェフスキは14年振りの当ホール復帰で紀尾井ホール室内管弦楽団との共演とリサイタル、そしてレヴィットは紀尾井ホールとしても異例の2年連続全4公演のロング・プロジェクトという、それぞれ単独でも年間のハイライトになるような大きな公演を3つも並べるプロジェクトであった。しかし、長引く新型コロナウイルス感染症蔓延のため、レーゼルとアンデルシェフスキこそ政府が要請する厳戒態勢の中で開催できたものの、レヴィットは入国禁止時期に当たっていたためにやむなく実施を見合わせざるを得なかった。今年22年秋、その振替公演がようやく実現する。

クラシック界にはスターと呼ぶべきアーティストがしばしば現れるが、その中でも今最も輝きを放っている一人がこのイゴール・レヴィットだ。極めて現代風なピアニストであり、演奏やレパートリー選択の知的さ、この上ないテクニックなどの他に、社会活動にも積極的にアンガージュしていくし、コロナで世界が閉ざされた時には、自分のためだけに音楽をすることはできないと、ソーシャルメディアを用い、ハウスコンサートへ誘うかのようになんと

52日間連続で自宅から演奏を配信するというアクションを起こしたのは記憶に新しい。その際には16時間に及ぶ、まさに耐久レースのようなサティの《ヴェクサシオン》まで含んでいた。

## 瞬く間に頂点へ

レヴィットは、名高いピアノ教師ゲンリフ・ネイガウスの孫娘でオペラ歌手だった母の元に生まれ、ピアノを習い始めてす

ぐに才能を発揮し、早くも6歳でオーケストラと共演している。8歳で家族と共にドイツに移住してからは、ハノーファー音楽大学で英才教育を受けた。筆者が初めてその名を目にしたのは2003年、まだ彼が16歳だった時のこと。ザルツブルク音楽祭で、モーツァルテウム音楽大学が国際夏期アカデミーのマスタークラス優秀生を集めて開いたコンサートに彼の名があった。そのほぼ半年後には日本にやってきて、第9回浜松国際ピアノアカデミー

コンクールで第1位を受賞、さらに翌05年の第11回ルービンシュタイン国際ピアノコンクールでも第2位に輝くなど持てる力を一気に開花させていった。その後2010年に大学を修了すると、ここからはまさに破竹の快進撃が始まる。11年ルツェルン音楽祭にユロフスキ指揮ロンドン・フィルの「プロメテウス」プログラムで登場。翌年には初のリサイタルで再来日を果たした。以降、ウィーンのムジークフェラインとハンブルク・ライスハレ、ケル



© Salzburger Festspiele / Marco Borrelli

ン・フィルハーモニー、バーデン・バーデン祝祭劇場共同主催によるライジングスター・ツイクルス、ユリア・フィッシャーとのベートーヴェン・ヴァイオリン・ソナタ全曲シリーズ、キリル・ペトレンコ指揮バイエルン州立歌劇場管弦楽団との来日、ベルリン・フィル（デビューはアルゲリッチの代役やウィーン・フィル、コンセルト・ボウ管との共演など、その活躍はここに書き切れるものではなく、今や最もスケジュールが取れないピアニストと言われるほど）。

録音の面でも、25歳となる2012年にはソニー・クラシカルと契約。30歳そこでCD9枚にもなるベートーヴェンのソナタ全集をリリースするなど、破格

の待遇を受けている（そしてこの全集は2022年第63回グラミー賞にノミネートされた）。

### ベートーヴェン・ソナタへの集中的な取り組み

ベートーヴェンのソナタ全曲・選集演奏は2017年にウイグモアホールでも取り組まれていたが、さらに2020年の生誕250周年に向けて改めて生まれ、19年8月のルツェルン音楽祭と11月の同ピアノ音楽祭計4公演でスタート。以降20年2月ストックホルム4公演、5月サンフランシスコ（中止）、8月ザルツブルク音楽祭全8公演、その翌日からルツェルン音楽祭で2公演、1日空けてベルリン音楽祭で全8公演（合間に英国ウイグモアホールで1公演）、さらにストックホルム（一部中止）、



© Peter Meisel

21年7月エルブファイルハーモニー、再びルツェルン音楽祭で3公演と弾き続けてきた。

その内19年の数公演を会場で聴くことができたが、知的で研ぎ澄まされているのと同時に、熱量は高く、またすべてのパッセージは明確にコントロールされており、音は明晰で、リズムは闊達、歌とフレーズは激みなく、あらゆる瞬間に説得力がみなぎっていることに圧倒された。実際にその場にいると、彼の集中力の凄まじさと音楽の密度に惹き込まれ、時を忘れそうになるほどだった。これを日本で紹介したい、そう考えたのが本企画である。

いよいよ4か月後に迫ってきたレヴィットのベートーヴェン・ソナタ選集。今回は、初日が第1番、第12番、第25番、第21番《ヴァルトシュタイン》、2日目が第5番、第19番、第20番、第22番、第23番《熱情》の、共に初期から中期にかけての作品のセットからなる2公演。レヴィットが長きにわたる学び、ヨーロッパで集中して磨き込んできた結晶が日本で披露される。あらゆる音楽ファンに、2公演の内の「どちらか」ではなく、「どちらも」お聴きいただきたい、自信を持つてお薦めしたい。

制作部プロデューサー 松本學



© Felix Broede - Sony Classical

## イゴール・レヴィット

ベートーヴェン・ソナタ選集

Mitsubishi Corporation Presents

【曲目】 第1番へ短調 op.2-1  
第12番変イ長調 op.26《葬送》  
第25番ト長調 op.79《ソナチネ(郭公)》  
第21番ハ長調 op.53《ヴァルトシュタイン》

協賛：三菱商事株式会社

【曲目】 第5番ハ短調 op.10-1  
第19番ト短調 op.49-1  
第20番ト長調 op.49-2  
第22番へ長調 op.54  
第23番へ短調 op.57《熱情》

共催：ジャパンアーツ

※公演開催についての最新情報は紀尾井ホールウェブサイトをご確認ください。





# 清元志寿雄太夫

## 清元志寿造

「たっぷり名曲」のシリーズに、今回は清元節の登場です。

どなたもご存じの、隅から隅まで聴きどころの詰まった名曲としては、「かさね」などもありますが、構えの大きさといい、格調といい、演奏時間の長さも含めて、清元の大曲をたっぷり味わえるのは、やはりこちらだろうということ、今様須磨の写絵を選ぶことにいたしました。上の巻と下の巻を通しての演奏は、なかなか貴重な機会となります。

### 今様とは

「今様」というのは、直接には当世風という意味ですが、歌舞伎舞踊における「今様」とは何を当世風にするかというところ、これは能を当世風に「くずす」、もしくは「やつす」ことを意味しました。したがって、『今様須磨の写絵』は、須磨を舞台と



清元志寿雄太夫

する能『松風』を、歌舞伎舞踊に移したものとすることになります。

熊野松風は米の飯、と俗にいわれるほど、広く知られた名作である能『松風』は、勅勘を受けて須磨に流された在原行平に、土地の海女の姉妹である松風と村雨が恋をする物語です。『汐汲』という古作の能をもとに改作して、観阿弥が作曲し、世阿弥が改修を加えたものと推測されています。

### 貴種流離

中央から流された貴種が、天ざる鄙の地で無垢な乙女と恋をするというパターンは、王朝貴族の『源氏物語』から、はたまたイタリヤ系マフィアの『ゴッド・ファーザー』にいたるまで、洋の東西を問わずわねひとつの王道ではあります。そこに三角関係を持ち込んで、しかもその恋を争うのが美しい姉妹という欲張った物語で、汐汲む桶に映る月の姿を「月は一つ、影は二つ」と、行平という月を慕う二人の姉妹になぞらえています。

『須磨の写絵』は、この有名な『松風』を

清元に移し、松風・村雨姉妹の相手として、上の巻には行平、下の巻には松風に横恋慕する船頭此兵衛を配しています。

### 格調と変化の妙

舞台となる須磨の浦は、光源氏が都から流されたことでも知られる地であり、また須磨・明石と並称される月の名所としても知られます。夕暮れ時に始まる物語は、やがて名高い月が美しく澄みわたる中で、鄙びた情趣の典型とされる汐汲みのわざを見せたのち、月光の下で展開してゆくこととなります。

汐汲む海女のクドキ、三年にわたって都を離れている行平の述懐、その行平と縁を結んだ美しい姉妹のクドキ、そして波立つ嫉妬。その嫉妬をやわらげて、三人が揃っての手踊りが、上の巻のクライマックスです。

帰洛を許された行平が、姉妹に心を残しながら立ち去ったあと、下の巻では、その跡を慕ってゆこうとする姉妹の前に、此兵衛が立ちほだかります。行平の形見の装束を身につけた松風の狂乱という、



清元志寿造

能以来の狂乱物としての魅力。それを無理に口説く此兵衛のおかしみ。しかし、それでも行平をあきらめない松風に、とうとう「可愛さあまって、憎さが百倍」と、刀を抜いて切りつける此兵衛と、松風の立ち回りとなります。

大曲に相応しい格調と、変化に富んだ構成の妙を、お楽しみください。

文／児玉竜一

### 児玉竜一さんによる 第一部の演目解説も大人気

たっぷり名曲シリーズでは、演奏に先立ち名曲の名曲たる由縁やその聴きどころなどを児玉竜一氏の解説でお楽しみいただけます。こちらも隠れた人気となっております。

#### これまでのアンケートより抜粋

- 児玉竜一さんの解説が大変よかったです。そのおかげで前知識がほとんど無くても楽しんでみられました。
- 本日の児玉先生のお話とても良い勉強になりました。良く知っていたつもりの方が更に面白く聴きました。
- 解説も相変わらずというか、面白く要領よく理解が進むお話ぶりに更に磨きがかかって、楽しい導入部でした。

## 紀尾井たっぷり名曲5 清元 須磨の写絵 清元志寿雄太夫 × 清元志寿造

【出演者】

淨瑠璃：清元志寿雄太夫、清元清美太夫、清元一太夫、清元瓢太夫

三味線：清元志寿造、清元美三郎

上調子：清元美十郎

囃子：望月太津之連中

解説：児玉竜一

【曲目】須磨の写絵

9/10  
14:00

## 私のおすすめの一曲

## 義太夫

せつしゅうがっぱうがっじ

## 『摂州合邦辻』

お話／竹本越孝さん

## 素浄瑠璃で語る

## 女流義太夫の魅力

私は女流義太夫の太夫です。女流義太夫は江戸時代後期より始まり、幕府が禁止令を出すほど隆盛しました。元来、歌舞伎や人形芝居の舞台に女性が立つことは許されませんでした。明治時代には「娘義太夫」として人気が沸騰しますが、大正以降は戦争の影響などで下火になってしまいました。

戦後は女流義太夫と呼び名を変え、語り芸の伝統芸能、邦楽の一分野として認められました。さらに、保存継承するために義太夫節が国の重要無形文化財に総合認定され、女流義太夫からもこれまで三名の人間国宝が誕生しています。



私がこの世界を知ったのは大学一年生の時で、先輩に頼まれて義太夫についてレポートを書くことになり、当時女流義太夫の公演が行われていた上野本牧亭へ行きました。その日、出演していたのが私の師匠となる竹本越道でした。太夫と三味線、女性二人の演奏にたちまち引き込まれ、本当に感動しました。

「息」を切り換えて  
何通りも演じ分ける

今回おすすめとして挙げる『摂州合邦辻』は、安永二（一七七三）年の初演。河内国の大名の後妻として迎えられた玉手

御前は、あまり年の違わない継子の俊徳丸に禁断の恋をします。俊徳丸には浅香姫という許嫁がいますが、玉手は俊徳丸に毒酒を飲ませて顔が醜くなるように仕向けました。そうすれば、浅香姫は愛想をつかさだろうと考えたのです。

醜い我が姿を恥じた俊徳丸は家を出て、浅香姫はそれを追いかけて、二人は玉手の父・合邦の家に匿われます。そこへ玉手が追いつき、恋敵の浅香姫を激しく殴打します。嫉妬に狂った娘の姿を見て、合邦は玉手を刺します。その時、初めて玉手が本心を打ち明けました。

実はこれはすべて、俊徳丸の命を狙おうとする実兄・次郎丸から守るための手段で、毒酒を飲ませて館から避難させたのです。そして難病を治すには、寅の年・寅の月・寅の日・寅の刻生まれの玉手の生き血を飲むことが必要で、そのために乱行を装ってわざと刺されたのだと……。

継母の邪恋という特異な展開の末に、断末魔の玉手が初めて本心を明かす。さまざま女性気迫と気高い自己犠牲が『摂州合邦辻』にはあると思います。そこに女流義太夫ならではのものが出せればと、私は考えています。

師匠・越道からは「息を換える」「息で、仕事”をしなさい」と、「声と息」の使い方を教えられました。一人で何役も演じ分ける落語や講談なども義太夫と同様、人物や場面によって息を瞬時に切り換え

ていますね。

義太夫は基本的に顔や体は動かさず、せんで、つねに正面を向き、限られた動きの中で物語のすべてを語ります。その中で情念や心の機微など、人間の真理に迫る音曲だと思います。

取材・文・イラスト／尾花知美

（月刊『江戸楽』編集部）

## 竹本越孝

昭和四十八年竹本越道に入門。同四十九年初舞台。平成二年より「越孝の会」を主催。同十二年重要無形文化財「義太夫節」（総合指定）保持者認定。同十九年女流義太夫初の海外素浄瑠璃公演（フランス）、同二十三年二度目の渡仏公演、その他海外公演多数。令和元年伝統文化ポール賞優秀賞、同二年文化庁芸術祭音楽部門優秀賞。（社）義太夫協会理事。





# コントラバスを めぐる 3話

オーケストラで一番大きな楽器、コントラバスには実はひと口では語れない深い歴史があります。ここではコントラバスの低音の魅力について掘り下げていきたいと思います。

## 1 名は体を表す

コントラバス、ダブルベース、ストリングスベース、弦バス、ヴィオローネ…ほぼ同じ楽器なのになぜこのように様々な呼び名を持つのでしょうか。それは用途に応じて使い分けられていることに加え、最も大切な事は名称が担当する音域を示しているということ。すなわちコントラやダブルが付くとベースでも普通よりオクターブ低いですよ、ということなんです。普通って何?と思ったそこのあなた! お答えしましょう。

いわゆるソプラノ、アルト、テノール、バスの四声体におけるバスは、例えば弦楽四重奏におけるチェロの音域で、これが普通のバスの音域になります。しかしコントラやダブルが付くと、それよりオクターブ

低い音を重ねますよ、という意味になります。ベースをオクターブ低く重ねるからダブルベースです。

## 2 所属はどちら?

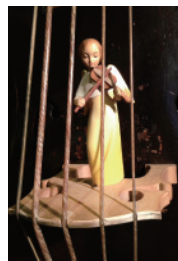
皆さんは楽器にも属があるのをご存じですか?弓で擦る弦楽器にはヴァイオリン属(ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ)とは別にガンバ属というグループもあります。いわゆるヴィオラ・ダ・ガンバの仲間です。ガンバはサッカのガンバ大阪と同じく脚という意味です。ヴィオラ・ダ・ガンバ、すなわち脚のヴィオラは、脚に乗せたり、挟んだりして弾きます。コントラバスはどちらかと言うとガンバ属に近いです。ではその特徴を挙げてみましょう。

●形がガンバ・シェイクであること。(ヴァイオリンのような尖りがない)●裏板がフラットであること。倍音の多いクリアな音になります。●弦の数が4本と決まっていないこと。コントラバスには3弦、4弦、5弦、さらには6弦もあります。●調弦が3度と4度のミックスであること。ちなみにコントラバスにヴァイオリン属の特徴である5度調弦は弦長の都合で無理があり馴染みません。●フレットがあること。これは基本ガンバにのみ当てはまりますが、バロック・コントラバスにも用いられます。●弓をアンダーハンドで持つこと。これはガンバ属である大きな特徴です。しかし例外はつきもので、困ったことにこれらの

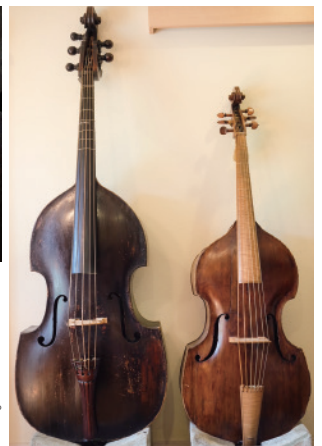
特徴をすべて持つていない?! コントラバスもあつたりします…。

## 3 英才教育

コントラバスと英才教育はなんだかあまり結びつかないような気がしますが、それはその大きさゆえ、ある程度の身長や体格がないと弾き始められないからです。したがって中学、高校のブラズバンドなどのサークルから始める方が多く、なかには大学から始めてプロになった方も少なくありません。ところが最近、英才教育の波はコントラバスにも及んでいます。若くしてベルリン・フィルの首席奏者になったあるドイツ人の方が18歳くらいの学生



▲コントラバスには天使が宿っています



▶コントラバスとヴィオローネ。大きさはまちまち…

の時、話す機会があつたので聞いてみたことがあります。「君はコントラバスを始めていつたい何年になるの?」「10年ですよ」10年ということは8歳から始めたということ? 聞くところによると、ドイツではコントラバスにも分数量器を使つての早期教育がなされているんだそうです。やはり音楽をよくするには早期教育は重要です。近い将来、日本でも、半ズボンをはいて小型のコントラバスを担いだ怪物くんが陸々と登場するかもしれませんね。

さて、7月の紀尾井ホール室内管弦楽団の定期公演では、名手・池松宏さんにより、エストニアの作曲家エドゥアルド・トゥビンのコントラバス協奏曲が演奏されます。たしか池松さんはチェロから入つたと聞いています。日本の英才教育の走りでしょうか。彼の演奏を聴いているとコントラバスもそろそろヴァイオリン属に格

### 紀尾井ホール室内管弦楽団

### 第131回定期演奏会

【曲目】  
シューマン : 序曲、スケルツォとフィナーレ op.52  
トッピン : コントラバス協奏曲 ETW22  
メンデルスゾーン: 交響曲第3番イ短調《スコットランド》op.56, MWV N 18  
【出演者】アントネッロ・マナコルダ(指揮)、池松 宏(コントラバス)

7/22  
金  
19:00

7/23  
土  
14:00

※公演開催についての最新情報は  
紀尾井ホールウェブサイトをご確認ください。

## 紀尾井みらいシート ～お客さまの声～

4月から始めました紀尾井みらいシート。ご参加の皆さまからご感想が届いています。その中から一部をご紹介します。

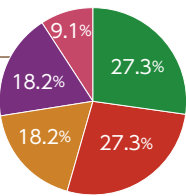


紀尾井みらいシートの  
← 詳細はこちら



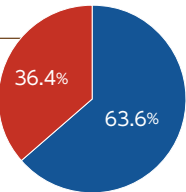
### 紀尾井みらいシートでの公演招待のしくみはどこで知りましたか？

- メールマガジン 27.3%
- ウェブサイトの公演情報ページ 27.3%
- ウェブサイトの紀尾井みらいシート紹介ページ 18.2%
- 友人・知人からの紹介 18.2%
- 学校 9.1%



### ご本人にとって公演の内容はいかがでしたか？

- とても楽しめた。さらに興味が湧いた。 63.6%
- むずかしかったが楽しめた。 36.4%
- 楽しめた。 0%
- どちらかといえば楽しめた。 0%
- どちらかといえばつまらなかった。 0%
- つまらなかった。 0%
- むずかしくて飽きた。途中で帰りたくなった。 0%



途中で眠っちゃったけど、その後に聞いて楽しかった。フルートが出てきてうれしかった。アンコールの曲も聞いてうれしかった。  
(小学1年生)

指揮者とソリストが目で会話をしている、お二人がニコッと微笑まれるのが見えて温かい気持ちになりました。  
(中学2年生)

クラシック演奏会には年に数回しか行きませんが、ホールの美しさとオケの音の美しさに感動いたしました。  
(高校2年生)

現在、録音や音楽コンテンツに触れる機会が多く便利でもありますが、やはり全身で感じられる会場での生演奏は違いますので、記憶に残る鑑賞体験の機会を増やしてあげたいと思いました。  
(小学5年生保護者)

紀尾井みらいシートは、若い方向けに企画したコンサートではなく、通常の演奏会に招待席をご用意しています。演奏会によっては少し難しいもの、1曲の長いもの、そして大人に交ざっての緊張感もあるかもしれません。ひとつひとつの経験が皆さまの財産になることを願っております。(紀尾井みらいシート事務局)

## 長唄公演が国際交流基金事業※

### YouTubeで世界配信!

※Stage Beyond Borders

紀尾井小ホールでの長唄2公演が世界中にオンライン配信されています。再生回数は10万回を超えています。ぜひご覧ください。



元禄風花見踊、春興鏡獅子



勧進帳

動画はこちら➡



動画はこちら➡



## 6/1よりチケットお取扱い変更

- セブン-イレブンでの支払い・受取りができるようになりました。これまでのファミリーマートとともに便利なお店をご利用ください。
- コンビニでの支払い期限が「予約日+3日間」と短くなりました。これまでの予約日+7日間より短くなりますのでご注意ください。
- チケット販売手数料を改定しています。
- 公演当日の会場販売を再開。ただし、各券種料金は通常の500円増し、各種割引は対象外です。昼公演は当日朝10時、夜公演は13時までウェブチケットでも通常料金で購入できます。ご都合に合わせてご利用ください。

詳細はこちら↓



## お得なサービスをご存知ですか？

公演当日にチケットをご提示いただくだけで周辺レストランやお店でお得なサービスが受けられます。

- ※ チケットご持参のご本人様に限ります。
- ※ 当財団主催公演だけでなく紀尾井ホール・小ホールで開催するすべての公演が対象です。



店舗一覧はこちら↓



## 紀尾井ホールにご支援いただいている企業および個人の方々です

### 紀尾井サポートシステム会員 (五十音順・「株式会社」等表記及び敬称略)

- 《特別協賛会員》 A.ランゲ&ゾーネ/日鉄ソリューションズ/三菱商事/三菱地所
- 《みやび会員》 伊藤忠商事/大島造船所/KDDI/商船三井/菅原/住友商事/日本郵船/丸紅/三井住友銀行/三井物産/三井不動産/三菱商事/三菱地所/メタルワン ほか匿名2社
- 《ひびき会員》 オカムラ/高砂熱学工業/竹中工務店/東京きらぼしフィナンシャルグループ/山下設計
- 《みどり会員》 青鬼運送/赤坂維新號/今治造船/ヴォートル/エーケーディ/NTTドコモ/荏原冷熱システム/鹿島建設/ザ・キャピトルホテル 東急/三協/清水建設/上智大学/西武リアルティソリューションズ/大成建設/千代田商事/テイスト・ライブ/東芝ライテック/永田音響設計/ニュー・オータニ/ハウス食品グループ本社/パナソニック/三井住友信託銀行/三菱UFJ銀行/三菱UFJ信託銀行/三菱UFJモルガン・スタンレー証券/ミュージョン/明治舞台/ヤマハサウンドシステム/ワークショップ21
- 《あおい会員》 青木陽介/浅見 恵/足立友子/石崎智代/磯部治生/伊藤真理子/井上善雄/植竹浩樹/馬屋原貴行/大垣尚司/大久保なほ子/太田清史/大久みどり/岡田章一/小川 保/片山國正/片山能輔/加藤善恵/神谷昌孝/川口祥代/菊池恒雄/木谷 昭/久保祐子/栗山信子/河野紗妃/斎藤公善/坂詰貴司/佐久間庸行/佐伯いく子/潮崎通康/清水 正/清水多美子/清水康子/白土英明/末岡明武/鈴木順一/鈴木 亮/高下謹彦/武上由佳/田中 進/外山雄三/内藤美奈子/中塚一雄/中西達郎/中村健司/名取正夫/西村剌美/西村 清/原田清朗/日原洋文/北條哲也/堀川将史/牧本恵美子/松枝 力/松本美恵/丸井正樹/簗輪永世/宮島正次/宮武悦子/宮原 薫/宮本信幸/陸田 実/村上喜代次/持留宗一郎/八木一夫/八木晶子/山内寿実/横手 聡/吉峯裕毅/渡辺弘次
- ほか匿名37名 計190口

(2022年6月1日現在)

### 特別支援会員 (五十音順・「株式会社」等表記略)

- アステック入江/五十鈴/NST日本鉄板/NSユナイテッド海運/NSユナイテッド内航海運/エヌエスリース/エヌテック/王子製鉄/大阪製鐵/九築工業/草野産業/黒崎播磨/合同製鐵/小松シャリング/山九/産業振興/三見金属工業/サンユウ/三洋海運/山陽特殊製鐵/ジオスター/新日本電工/スガテック/大同特殊鋼/大和製鐵/高砂鐵工/高田工業所/鶴見鋼管/DNPエリオ/テツゲン/東海鋼材工業/東邦シートフレーム/トピー工業/日亜鋼業/日鉄SGワイヤ/日鉄エンジニアリング/日鉄片倉鋼管/日鉄環境/日鉄ケミカル&マテリアル/日鉄建材/日鉄鋼管/日鉄鋳業/日鉄工材/日鉄鋼線/日鉄鋼板/日鉄興和不動産/日鉄ステンレス/日鉄ステンレス鋼管/日鉄精圧品/日鉄精鋼/日鉄精密加工/日鉄総研/日鉄ソリューションズ/日鉄テクノロジ/日鉄テックスエンジ/日鉄ドラム/日鉄物産/日鉄物流/日鉄物流君津/日鉄物流八幡/日鉄保険サービス/日鉄ポルテン/日鉄溶接工業/日本金属/日本触媒/濱田重工/富士鉄鋼センター/不動テトラ/幕張テクノガーデン/三菱金属工業/三島光産/宮崎精鋼/吉川工業/ワコースチール 日本製鉄

(2022年6月1日現在)



### 4.6 (水) 紀尾井レジデント・シリーズⅡ 川口成彦 (第1回)

- 川口さんの音楽に向き合う真摯な姿勢、湧き上がる好奇心とフォルテピアノが楽しくて仕方ないということが伝わってくる、唯一無二の素晴らしい演奏会でした。
- エラールの演奏を初めて実際に拝聴出来、そのやわらかな音色、魂のごもった演奏にとっても感動しました。
- 展覧会の絵は、演奏前にご自身による解説があり、イメージが捉えやすくこんなにこの曲を楽しめたのは初めてでした。



© 武藤 章

### 4.15 (金) 邦楽探検 詞章の謎 File.3 長唄「供奴」

- 児玉先生の解説も、源九郎さんの踊りながらのご説明も、どちらも目から鱗でこれまで漠然と見ていた踊りがより楽しめるようになりました。また次回の企画を楽しみにさせていただきます。
- 詞章の謎は初めて拝見しました。詞の正確な意味がわかるとますますおもしろいです。
- 何気なく鑑賞していた長唄の意味や舞踊の振りが確認でき、大変楽しく拝聴いたしました。



© ヒダキトモコ

### 4.22 (金)・23 (土) 紀尾井ホール室内管弦楽団 第130回定期演奏会

- 青木尚佳さんは、特に高音の美しさとピッチとリズムの正確さに感激しました。モーツァルトの39番は、細かい音符も一糸乱れぬ演奏で音の輪郭が一つ一つはっきり聞こえてきました。さすが紀尾井ホール室内管弦楽団としか言いようがありません。
- 青木尚佳氏によるベートーヴェン・ヴァイオリンコンチェルトは、圧巻の演奏だった。



© ヒダキトモコ

### 5.26 (木) 和生・勘十郎・玉男三夜 〈三年連続シリーズ・第一夜〉

- 2年間待ちわびた公演を観る事が出来ました。特にお三方の揃い踏みだった妹背山が見応えがあり、堪能しました。
- 舞台が高いクオリティで、幕が開いた時は感動しました。人形は期待通りに素晴らしかったです。本公演や地方公演でもめったにない配役を見られて、参加して良かったです。



© ヒダキトモコ

#### 今号の表紙

『ヴィオラ・ダ・ガンバとくちなし』  
【協力】 花/レミルフォイクドゥリベルテ紀尾井町店  
ヴィオラ・ダ・ガンバ/折口未桜

くちなしはなんとといってもその香りとこの季節一瞬に咲く儚さが特徴です。だからこそ、今この瞬間を心から楽しみ味わう、人々の記憶に残る素敵な花といえるでしょう。寄り添う楽器は古楽器のヴィオラ・ダ・ガンバ。奇しくも本誌6ページ「コントラバスをめぐる3話」で西澤誠治さんがその特徴をご紹介します。西澤さん、ありがとうございます！

公式 SNS で最新情報配信中



紀尾井ホール

チケットのお申込み



紀尾井ホールウェブチケット <https://kioihall.jp/tickets>

公益財団法人 日本製鉄文化財団

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町6番5号 TEL.03-5276-4500(代表) FAX.03-5276-4527 <https://kioihall.jp>

